



飲酒運転根絶への

灯をともし、共に素敵な生き方を――

TOMOs

と も す

Vol.13

年3回発行 (次回は9月25日)

巻頭インタビュー

映画「弁当の日」監督

安武 信吾さん

TOMOs REPORT

学生たちの「忘れない」を応援!

新連載〈第1回〉

こんなに違う! 海外の交通事情



正しい価値観を、 しっかり伝承。

正面から入って伝わりにくい、
広がりにくいと感じたら、勝手口から入る。

映画「弁当の日」監督

安武 信吾さん

1963年生まれ 福岡県宮若市出身。大学卒業後、西日本新聞社に入社。2012年「はなちゃんのみそ汁」を出版。2014年にドラマ化、翌年に映画化され、話題を呼んだ。本年4月から、製作総指揮・監督をつとめたドキュメンタリー映画「弁当の日」が一般公開。100年先の日本を見据えた、食育活動を展開中。



ドキュメンタリー映画「弁当の日『めんどうくさい』は幸せへの近道」が、一般公開となりました。妻・千恵さんを、乳がんで亡くした後、食を通して、「生きる」ことを見つめ続けてきた安武さんに、「いのち」を育む生き方について聞きました。

「弁当の日」とは、二〇〇一年に香川県・滝宮小学校で始まった取り組みで、当時、校長だった竹下和男さんが提唱しました。子どもたちが献立・買い出し・調理・箱詰め、後片付けまで全部一人でやります。大切なルールは「親は決して手伝わない」。その結果、子どもたちの自立心が促され、周りの大人たちも変わっていく。弁当作りを経験した子どもたちは、自分が作った料理でお父さんやお母さんを喜ばせたいと思うようになります。

映画で取材・撮影させてもらった長崎県佐世保市の小学一年生は、家族のためにみそ汁を作り続けました。そうすると、食卓に感謝の言葉が飛び交うんです。

 <p>まちに、夢を描こう。</p>	 <p>NTT西日本 あしたへ—with you, with ICT.</p>	 <p>西部ガスグループ いつもの朝と、新しい明日を。</p>
<p>博多の女本舗 二鶴堂</p>	<p>福岡に住む あなたの安心 ふくじゅうです。</p>  <p>株式会社 福住</p>	 <p>博運社</p>
 <p>株式会社 キューボ 総合金属屋根工事業</p>	<p>西日本環境整備株式会社</p>	 <p>大川金属株式会社</p>

(順不同)

自分は人の役に立つことができる——そう感じた子どもの中には「自己肯定感」が育まれます。自己肯定感とは「生きる力」。亡き妻が、

四歳の娘を台所に立たせたのも、「生きる力」を身につけさせるためだったんです。

困難を乗り越える力を身につけてほしい——妻の想いは「弁当の日」の狙いと重なります。

命は大切——口で言うのは簡単ですが、人に伝えるのは、なかなか難しいですね。自分の命を大切にできる子は、人を傷つけたりしません。どうすれば、命の大切さを伝えることができるのか。僕にとって、その手段が「映画」でした。

竹下さんが「弁当の日」に託した一番の夢は「一家だんなの食事」でした。映画の終盤では、高校を卒業した男の子が東京に巣立つ日の朝、家族のために朝食を用意する場面を紹介しました。男の子が作ったみそ汁を手にした父親の目には涙があふれます。祖父母は男の子を抱きしめます。

竹下さんの著書「弁当の日がやってきた」(自然食通信社)には、次のように綴られています。

「もし全国の子どもたち、すべての家庭で、毎晩家族そろって夕食を食べるようになれば、日本国中の非行は十分の一になる。毎日の家族そろっての楽しい食事が、闇や空洞を生み出さないために、とても有効な方法だと信じているからです」

今春大学生になった娘にも、「反抗期」がありました。中学二年生ぐらいから、部屋に閉じこもることが多くなり、口を開けば「うざい」「別に」って感じ。みそ汁も作らなくなりました。

三年前、僕が体調を崩して入院した時、娘は高校一年生でした。自宅で独りきりになって、今までの自分の行動を振り返ったのでしよう。僕が退院すると、また台所に立つようになりました。

娘と一緒に台所に立つと、会話が弾みます。



面と向かって話せないことも、野菜を切りながら、出汁を取りながらだと、話せることもあったりします。このふれあいの時間が「一家だんなの食事」の基礎になります。

台所や食卓は、親の価値観をしっかりと伝承する場であってほしいと思いますね。やがて親になる子どもたちにも「真つ当な価値観」を訴え続けている「はあとスペース」さんの講演活動はとても素敵です。大きく広がっていくことを願っています。

僕も講演を依頼されることが多いのですが、講演だけでは広がりにくいと感じる時がありませんか？ 本当に来てほしい人が、そこにいない場合が多いからです。正面から入って伝わりにくい、広がりにくいって感じた時は、勝手口から入っていく——。

僕にとって「映画」は、無関心な人たちに振り向いてもらうための入口でした。上映後のアンケートでは「弁当の日って大嫌いでした」という人が「弁当の日をやってみよう」と言ってくれるようになったケースもあります。

「弁当の日」は、子どもたちの幸せと、より良い社会の実現を目指して取り組んでいます。飲酒運転撲滅も同じですよ。真つ当な価値観をもった人を世に送り出していくために、次世代の子たちへ、その価値観を伝承し、育んでいけば、未来は必ず明るくなるはずですよ。

映像、活字、講演、イベントなど、さまざまな手段で語り継げば、新たな担い手も生まれるでしょう。



ノンフィクション作家・城戸久枝氏による「弁当の日」の本 (文藝春秋)

 <p>Pernod Ricard Japan</p>	<p>株式会社キリンビバックス</p>	 <p>キリンビバレッジ</p>
 <p>焼肉ヌルボン グループ STOP 飲酒運転</p>	<p>愛しとーと STOP 飲酒運転 飲んだら歩こう</p> 	 <p>九州リースサービス</p>
 <p>トヨタ L&F 福岡株式会社</p>	 <p>株式会社 創新</p>	<p>建物をつくる人たちを守る</p>  <p>株式会社 ダイワ</p>

(順不同)

新学期がスタートし、清新的気持ちでキャンパスライフを楽しむ傍ら、インターンシップ制度を活用した就職体験を行っている大学生たちがいます。

福岡大学・藤野しいなさん、筑紫女学園大学・梶原ひなたさんのお二人は、インターン活動において、飲酒運転に関する意識調査を実施。福岡県内の大学生を対象に、十九〜二十二歳の男女・一二四名に対し、SNSを通じてリサーチしたところ、様々な回答が寄せられ、そのデータを参考にした飲酒運転撲滅の啓発活動を行なっています。

その一貫として「TO DO LIST MEMO」の福岡市内への配布・設置が、福岡県警察に立ち合っていたり、形で実現しました。



なみきスクエア 1Fの「東図書館」に設置。ケースも、大学生たちによる手づくり。

TOMOs REPORT

チェックリストメモ

学生たちの「忘れない」を応援!

設置場所についても、学生たちの声を受けて検討した結果、福岡市東区の「なみきスクエア」に、設置していただくことができました。

「TO DO LIST MEMO」は、学生たちが日常生活の中で「今日やること」を忘れないためのチェックリストメモ。その表紙には、飲酒マナーを忘れないためのチェック項目が印刷されています。

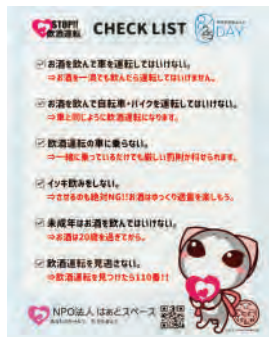
大学生も二十歳を過ぎたら、お酒を飲むことができます。お酒に関する「やってはいけないこと」を日々、目にする中で、飲酒マナーと、飲酒運転撲滅への意識を高めていきたいと考えました。



福岡市東図書館の職員にチェックリストメモを手渡した藤野しいなさん(中)と、梶原ひなたさん(左)。

藤野さん・梶原さんのお二人は、「飲酒運転撲滅は、私たち大学生だけでは実現できないこともあります。行政の力をお借りできるのであれば、ありがたいことです」と語り、飲酒運転撲滅をはじめとする社会貢献活動に意欲を示してくれました。

また、その言葉を受けて、同行した福岡県警察、福岡市東区の職員も、「県民全体で、飲酒運転撲滅への意識を高めて行くことは、たいへん重要だと思えます。若い学生さんたちのアイデアは、私たちにとっても心強いです」と語り、大学生たちの活動に称賛を贈っていました。



チェックリストメモ表紙



焼肉チェーン「ヌルボン」の店頭



なみきスクエア：外観と館内

メモを入れたフォルダーも、大学生たちの手作り。百円ショップで買ってきたものを組み合わせ、「TAKE FREE」と書いたポップを添えました。

このメモは、なみきスクエア内の東図書館と、学生たちが利用する「なでしこルーム」の他、焼肉チェーン「ヌルボン」(福岡県内・十三店舗)にも設置されています。

<p>きれいな街づくりに取り組む環境事業 株式会社 昭南開発</p>	<p>東海電子株式会社 — 飲酒運転ゼロへ —</p>	<p>株式会社 東洋ナビックス</p>
<p>株式会社 共栄工業</p>	<p>KAGAWASEIKO</p>	<p>感謝と技で肉を仕立てる せいりょうしょくさん 清柳食産 SEIRYU FOODS Co., Ltd.</p>
<p>名古屋という名前ですが、福岡の会社です。 名古屋ハイウェイ株式会社</p>	<p>Architect Building 株式会社 馬場製作所</p>	<p>美しい環境、大切な資源 守るのは かけがえのないものです 株式会社 クリーン春日</p>

(順不同)



スケアード・ストレート教育 技法で、「恐怖」を実体験。

NPO法人 日本交通安全教育振興会では、「スケアード・ストレート教育技法」を使った交通安全教室を実施しています。スケアード・ストレートとは、学習者に「恐怖」を実感させることで、それに繋がる危険行為を未然に防ぐ教育技法です。

2020年12月19日、かしいかえんシルバニアガーデン南口駐車場で実施された交通安全教室では、自転車による仮想交通事故をスタントマンが再現。事故の危険性を視覚的に体験してもらい、正しい交通マナーを実演することで交通ルールの大切さを呼び掛けました。

親子での参加者も多く、スタントマンによる迫真の演技に「正しく自転車に乗らないかね」と話す姿が、とても印象的でした。

主催者の河野進也理事長は「交通ルールを守ることは、相手だけではなく自分の命を守ることに繋がります。自転車に乗る機会も増えているので、正しい交通マナーを啓蒙していきたいです」と語っていました。

一九九九年、東名高速で飲酒運転事故の被害に遭われた井上保孝さん・郁美さん夫妻。五年前、オーストラリアへ赴任した際に感じた、日本とは違う海外の交通事情について、詳しくお話しを伺いました。

オーストラリアでは、まず運転免許取得の段階から、日本と比べてハードルがとて高く設定されています。また、道路交通法の適用が極めて厳格で、オーストラリアで日本の観光客がレンタカーを使うと、ほとんどの方が罰金を取られてしまいます。飲酒運転の取り締まりに関しても、昼間から検問に

こんなに違う! 海外の交通事情

新連載 第1回



〈井上 保孝さん・郁美さん 夫妻〉

遭遇します。とにかく日本人の感覚からすると、ビックリするくらい厳しいです。制限速度を超えた車を見つめるのは、お巡りさんではなく、「監視カメラ」です。いたるところで、二十四時間、監視を続けています。

オーストラリアは、日本の国土の二十倍ありますが、人口は日本の五分の程度です。警察官を日本並みの密度で配備できません。従って、警察官よりも高性能カメラの配備によって道路交通を取り締まるほうが効率が良いわけです。カメラのデジタル機能は、違反者に対して、細かい数字を記録することが出来ます。例えば、「あなたは、何日の何時何分何秒、交差点の信号が(赤に)変わってから、〇・一〇秒後に侵入しています。従って、四一三ドルの罰金を言い渡します」といった具合に、「データ」として突きつけられてしまいます。

カメラは、車の所有者を特定することもできるので、違反者には後日、上記データが記載された反則金の請求書が届きます。もし、三台のカメラに見つかってしまつと、カメラごとに計三通の請求書が届くので、支払う額も莫大になってしまいます。一方で、良いこともあります。皆が標識のスピードを守るので、車間距離も一定に確保され、あおり運転もまず起こりえません。ルールを理解し、皆がそれをキチンと守りさえすれば、ドライバーにとつて、これほど運転しやすい環境もないのです。



※1999年の事故で、ふたりの命を失いました。その賠償金は、理不尽な交通事故で苦しむ遺族に寄付されています。

チャンネルページは
こちらから
毎日配信
YouTubeチャンネル
「上西一美のドラレコ交通事故防止」

De CREATE
運輸を科学する
株式会社 ディ・クリエイト

NPO法人はあとスペースの活動を応援します
株式会社 かかし倶楽部グループ

campagne カンパーニョ

原土井病院
HARADOI HOSPITAL
ひとが、時代が、求める医療。

藤林税理士事務所
税理士 藤林 正季

—全ての人に、安全な水を提供する—
西原ボーリング工業

Maimatsubara CO., LTD.
舞松原不動産株式会社

働き方改革に貢献する「ロボットコールセンター」
株式会社
グリーン・シップ
Green Ship

株式会社 柳川合同

(順不同)

二〇二一年二月九日、福岡県粕屋町で、博多高校一年生だった山本寛大さん・皆越隼人さん(当時十六歳)の二人が飲酒運転事故に巻き込まれ、亡くなってから十年が経ちました。

これを契機に、福岡県警察・粕屋署は、近隣の高校生を対象として、飲酒運転撲滅を呼び掛けるポスターコンクールを開催。寛大さんらが通っていた博多高校をはじめ、六校から三十八点の応募がありました。

審査会では、粕屋署員、粕屋地区交通安全協会役員ら約三百人が投票し、優秀作品三点を決定。宇美商業高校の生徒さん(二年生)の作品が最優秀賞に選ばれ、そのほかにも優秀賞として二点が入賞しました。

博多高校生徒会は、十年前の事故のあと、近隣の学校と協力しながら、飲酒運転撲滅のために、駅前でのチラシ配りや、街頭での呼びかけなどの啓発運動を続けていました。しかし、新型コロナウイルスの影響により、活動の

飲酒運転撲滅ポスターコンクール

高校生を対象に「飲酒運転撲滅ポスターコンクール」を開催。飲酒運転の危険性を浸透させるとともに「飲酒運転撲滅の機運をさらに高め、社会に訴える」をテーマに、粕屋警察署管内(支援学校を含む)および博多高校の高校生から作品を募集し、入選作品3点が決定しました。



多くが中止に追い込まれてしまったのです。

生徒会の小村菜矢さんは、「啓発活動ができなくても、亡くなった先輩たちの思いを伝えたい」と、ポスターコンクールに作品を応募することを決めたと話します。

小村さんは、車がビールを飲んで目を回わしている絵を描き、「飲酒運転撲滅」の文字を大きく挿入。「軽い気持ちで飲酒運転してしまふと、将来のある大切な命が失われてしまう——このことを周りの人に伝えたい」と、語ってくれました。

ポスターコンクールへの応募作品は、粕屋町立生涯学習センター「サンレイカすや」で開催された「飲酒運転撲滅県民大会 in 粕屋」にて展示され、クリアファイルなど、啓発グッズのデザインにも採用されました。

福岡県警察によると、昨年、県内の飲酒運転に関する取り締まり件数は、前年比一二〇件減の二二六一件、飲酒事故による死者数は前年比四人減だったとのこと。

粕屋署は独自に、昨年七月から毎月九日を「飲酒運転撲滅の日」と定め、飲酒運転の取り締まりや啓発活動に一層、力を入れていきます。

福岡県から全国へ、飲酒運転撲滅の機運をさらに高めて行くために、高校生をはじめ、若い人々と一緒に活動が続けたいと思います。



① 最優秀賞

② 優秀賞

③ 優秀賞

- ① 宇美商業高校の生徒さん(2年生)の作品
- ② 宇美商業高校の生徒さん(2年生)たち4名の合作
- ③ 博多高校・生徒会 小村 菜矢さん(2年生)の作品

作品画像：粕屋警察署提供

STOP!! 飲酒運転

信頼実績

ライン不動産

安心と信頼の実績を築いて 50 有余年

中洲・天神・博多とともに地域の未来をサポートします。

〒810-0801

福岡市博多区中洲2-2-8

福岡市地下鉄中洲川端駅より徒歩 5分

中洲管理物件 No.1

<http://line-realestate.com>



福岡都市高速、北九州都市高速の收受業務を受託している企業です。



いつも笑顔でお客様に満足と喜びをお届けします。

トールウェイサービス株式会社

Tollway Service

私たちは、飲酒運転撲滅活動を推進しています。

(順不同)


飲酒運転ゼロの想いを五・七・五に込めて 第9回川柳大賞発表

飲酒運転撲滅川柳にご応募をいただき、ありがとうございます。選考の結果、掲載の三作品を各賞に選ばせていただきました。たいへんにおめでとうございます。選ばれた方々には、追って賞品を発送させていただきます。

健康の杜賞

福岡県糟屋郡 上赤 清一さん

毎日が
飲酒運転
撲滅日




賞品
すっぽん黒酢のWパワー
杜のすっぽん黒酢
3袋 (1袋:62粒入)

キリン賞

早稲田佐賀高等学校
峰尾 慶章さん

許すまじ
酒と車の
二刀流




賞品
プラズマ乳酸菌
iMUSE
1ケース
ヨーグルトテイスト

はあとスペース賞

早稲田佐賀高等学校
豊田 薫望さん

酒やめて
守ろういのち
全集中!



賞品
リバーシブル
マスク
2枚セット

第10回 飲酒運転撲滅 川柳大募集!

【期間】2021年5月25日(火)～8月31日(火)

新日本製薬賞 1名様

〈セット商品〉
・薬用ホワイトニングジェル
38g(ハーフサイズ)
・トリートメントシャンプー
・クレンジングジェル

西日本新聞賞 1名様

「ねえ、びよちゃん」
グッズ3点セット
・なかよしノート
・フェイスタオル
・エコバッグ

はあとスペース賞 1名様

QUOカード(1,000円分)
ステッカー(A6サイズ)

お問合せ NPO法人はあとスペース ☎092(692)6316
※応募者よりご提供いただいた個人情報、今回の企画以外に一切使用致しません。

※発表は2021年9月25日に発行予定のTOMOs紙上でいきます。

【対象】小学生から大人まで、幅広く募集します。【募集要項】
①官製ハガキに、五・七・五の17文字で川柳を書いて送ってください。②題材は「飲酒運転撲滅」に準ずるものに限定させていただきます。③官製ハガキに、郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢を明記してください。④応募作品は自作で未発表のものに限ります。⑤応募作品は、著作権・商標権など、第三者の権利を侵害しないことを前提とし、作品の著作権は、NPO法人はあとスペースへ帰属していただきます。
【入選発表】審査委員会で厳正に審査し、2021年9月25日に発行予定のTOMOs紙面にて発表いたします。

〒813-0032
福岡市東区土井2丁目34-16
NPO法人
はあとスペース
TOMOs川柳係

川柳作品
氏名・年齢
郵便番号・住所
電話番号

【あて先】〒813-0032
福岡市東区土井2丁目34-16
NPO法人はあとスペース
「TOMOs川柳」係



未来をつくる、 新しいをつくろう。

社名にある「新」という言葉。
そこに込めているのは、私たちからの約束。

あなたの明日を、
明るさにあふれたものにするために。
いまの常識にとらわれない「新しい」を、
一人ひとりに届けていきます。